

ハケ岳総合博物館 ☎73-0300

神長官守矢史料館 ☎73-7567

博物館情報

古文書解説講座【第6回】

日 時 10月29日(日)
13時30分～15時30分
場 所 ハケ岳総合博物館
内 容 茅野市内の江戸時代の文書を使い、
古文書の解説をやさしく学ぶ全6回
の講座。今回のみの参加も可能。
料 金 資料代 500 円 (初回のみ)
※要申込

休 館 日 10月2日(月)、10日(火)、16日(月)、23日(月)、30日(月)

開館時間 博物館 9時～17時(入館は16時30分まで)
史料館 9時～16時30分

観 覧 料 博物館 大人310円、高校生210円、小中学生150円
史料館 大人100円、高校生70円、小中学生50円



第35回研究・創意工夫展

会 期 10月29日(日)～12月3日(日)
会 場 ハケ岳総合博物館
内 容 茅野市内の小中学生が行った自
由研究や図画工作を展示します。
優秀作品は市長・教育長・博物
館館長によって表彰されます。
料 金 通常入館料

花炭と焼いもづくり

日 時 10月29日(日) 10時～正午
場 所 ハケ岳総合博物館
内 容 たき火で木の美などをそのままの
形で炭にする「花炭」を作ります。
定 員 15名
料 金 1人/300 円
持ち物 軍手
※要申込

◆ハケ岳総合博物館開館35周年記念 - 無料開館のお知らせ - ◆
ハケ岳総合博物館が開館35周年を迎えることを記念して、10月22日(日)は、無料開館します。

定例イベントスケジュール

※申し込みは、前月20日(休館日の場合は翌開館日)から電話で受け付けます。
※イベントの詳細はホームページなどでご確認ください。

さきおりでランチョンマット

日時 10月7日(土)、8日(日)、
10時～11時30分と
13時～14時30分
対象 小学校高学年以上
定員 5名
参加費 400円
※要申込

星空観望会

日時 10月7日(土)
19時～20時30分
場所 北部中学校天体ドーム
定員 20名
参加費 無料
その他 雨天曇天の場合は中止
※要申込

ワクワク科学工作

「砂時計」
日時 10月15日(日)
10時～11時30分
場所 総合博物館
定員 16名
参加費 300円
※要申込

古文書相談会

日時 10月28日(土) 13時30分～15時
※要申込、参加無料、鑑定等はいりません。
★10月のプラネタリウム
「プラネタリウム誕生100年」
土日祝日の10時30分～、13時30分～
※定員8名、要事前予約、要通常入館料
※休止あり。予約時にお確かめください。



10月の休館日 2日(月)、10日(火)、16日(月)、23日(月)、
30日(月)

開館時間 9時～17時

☎76-2270

E-mail togariishi.m@city.chino.lg.jp

考古館ホームページ

掲載されている以外の情報は
ホームページをご覧ください。

「考古館へ行ってみよう！」キャンペーン

日 時 10月14日(土)～11月5日(日)
場 所 尖石縄文考古館
内 容 茅野市民、諏訪東京理科大学、茅野市縄文ふるさと応援団の方は、無料で観覧できます。(※受付にて確認させていただきます。)

キャンペーン期間中のイベント

親子でオリジナル土偶缶バッジをつくってみよう

日 時 10月15日(日) 10時～11時30分
場 所 尖石縄文考古館
内 容 国宝「土偶」を鑑賞して、レプリカを持ってみる体験をしたあと、
国宝「土偶」を撮影して缶バッジをつくってみます。
対 象 未就学児の親子
定 員 5組
参加費 無料(観覧料も無料)
その他 10月9日(月)までに電話またはメールでお申し込みください。

縄文ゼミナール②

日 時 10月28日(土) 13時30分～15時
場 所 尖石縄文考古館ガイダンスルーム
内 容 「自然科学分析からみた尖石遺跡」
文化財課職員
講 師 40名
定 員 40名
資料代 100 円 ※館内見学の場合は別途、観覧料

縄文教室⑤「竹ざるを作ってみよう」

日 時 10月21日(土)・22日(日) 10時～15時30分
場 所 尖石縄文考古館
内 容 縄文時代の人々は、樹皮等を使って編かごやざるを作り、活用して
いました。この講座では、スズタケを使ってざる作りに挑戦します。
講 師 武居 八千代さん(尖石個人ボランティア)
対 象 小学校5年生以上
定 員 10名
参加費 1,000 円
持ち物 エプロン・クリップ
申 込 10月9日(月)までに電話またはメールでお申し込みください。

守矢特別館長が語る「発掘、実は！」

日 時 10月18日(水)、25日(水)、11月1日(水)、8日(水) 13時30分～
場 所 尖石縄文考古館
内 容 2体の国宝土偶や数多くの現場を発掘した、守矢特別館長が発掘
の裏話を語ります。
その他 状況によって、実施日等を変更する可能性があります。

茅野市民館
Chino Cultural Complex
茅野市美術館
Chino City Museum of Art



茅野市塚原一丁目1番1号 (JR 茅野駅東口直結)
TEL 0266-82-8222 FAX 0266-82-8223
休館日 火曜日(火曜が祝日の場合、翌平日)、年末年始
http://www.chinoshiminkan.jp/



常設展

第2期収蔵作品展

顔、しぐさー表れる感情Ⅱ

9/9(土)～10/29(日)
9:00～19:00
常設展示室 観覧無料

関連企画

- きてみて！ギャラリーツアー
10/20(金) 11:00開始
- 学芸員による作品解説会
10/26(木) 18:00開始



中川紀元《黒衣の女》
1920年

立川義明
《水辺》
1962年



常設展示室では、茅野市美術館が収蔵する作品のなかから「顔、しぐさ」をテーマに、洋画・彫刻・工芸・写真の4つのジャンルから13名の作家による作品を展示しています。作品のなかでモチーフとなっている人物の表情や素ぶりから、どのようなことが感じ取られるでしょうか。どうぞ鑑賞ください。

共 催

時広真吾と茅野を結ぶ

美の縁ー写真展ー

10/13(金)10:00～19:00
10/14(土)10:00～18:00
企画展示室 観覧無料



関連企画

- パフォーマンス
両日 11:30開始
 - トークショー
両日 13:30開始
- 会場 企画展示室
定員 各20名
申込みはいりません
主催:TOKIファンの会

時広真吾氏(舞台衣装家/デザイナー)の衣装作品の写真展。他に類をみない独創的なデザイン。それらの衣装を全国津々浦々で撮影した作品集の中から、諏訪地域で撮影されたものを中心に展示します。見慣れた風景を舞台空間のように劇的に変化させる時広真吾の世界。旅する衣装との出逢い、この土地の美しさを堪能ください。